

経済情報さっぽろ

2012.January

1月号
No.155



台湾 大葉高島屋「第3回北海道展」が 開催されました

台湾 大葉高島屋で「第3回北海道展」が平成 23 年 12 月 2 日(金) から 11 日(日) まで開催されました。札幌市内企業を中心に道内から 17 社が参加し、このうち 10 社 11 名が実際に訪台して、自慢の商品を売り込みました。

この物産展は、台湾で唯一「北海道」の冠が付けられた本格的な北海道物産展であり、(社)札幌物産協会が中心となって全面的に協力し、台湾の皆様から好評をいただいております。

今回は、昨年3月の東日本大震災後に台湾の皆様から寄せられた義援金に対する感謝を込めて、札幌市副市長 生島 典明が会場に駆け付け、札幌・北海道の元気を台湾の皆様にお伝えしました。

CONTENTS

| | |
|----------------------------------|---|
| 台湾での北海道物産展 | 1 |
| 年頭のご挨拶…札幌市長 上田文雄 | 2 |
| 2012年度 北海道経済の展望 | |
| …北海道銀行代表取締役頭取 堰八義博 | 3 |
| 「札幌型ものづくり振興戦略」を策定 | 4 |
| 「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」及び | |
| 「札幌コンテンツ特区」が総合特別区域として指定されました! .. | 5 |
| 平成23年度札幌市優良工場等表彰 | 5 |
| 札幌市中央卸売市場経営改革プランを策定 | 5 |
| 札幌スタイル認証製品の紹介 | 6 |
| 北京駐在レポート | 6 |
| がんばれ!!札幌の企業 | 7 |
| 情報BOX | 7 |
| データで見る!さっぽろ経済の動き | 8 |
| 中小企業経営セミナーのお知らせ | 8 |



年頭のごあいさつ (平成二十四年)

札幌市長 上田文雄



年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

札幌市長として3期目がスタートして半年余りが経過しましたが、その間、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」の実現に向けて、全力で市政運営を行ってきたところです。

2011年を振り返る上で決して忘れてはならないのが、3月に発生した東日本大震災と、それに伴う福島第一原子力発電所の重大事故です。死者・行方不明者合わせて約2万人に上る、未曾有の事態となりました。私も現地を視察してまいりましたが、自然災害の脅威と、生活文化が破壊された実態を目の当たりにし、札幌市の防災最高責任者としてあらためて、防災力向上と脱原発依存の必要性を強く認識したところです。

札幌市からも、震災直後から現地へ職員を派遣するなど、できる限りの支援活動を行ってまいりました。また、市民の皆さんからの義援金は、札幌市の募金活動にご協力いただいたものだけで1億5千万円を超え、救援物資も数多く寄せられました。さらには、札幌に避難されている被災者への生活用品の提供など、さまざまな支援の輪も広がっております。私は、このような温かい心を持つ札幌市民を、本当に誇りに思います。被災地ではまだまだ厳しい状況が続いておりますが、札幌市はこれからも継続的な復興支援に取り組んでまいります。

私たちは、今回の震災を通じてある教訓を得ました。それは、人知を超えた災害が起きたとき、ハードの力には限界があるということ。そして、ハードが打ち破られたとき、最も力を発揮するのは人々の支え合いの心、すなわち「人の和」であるということです。

その「人の和」をまちづくりに生かすために、就任以来、私が一貫して推し進めているのが「市民自治」です。市民自らが決め、行動する力でまちづくりを進めることで、札幌はもっと元気になる、私はそう訴え続けてきました。ここに住む誰もが安心して、本当の豊かさや幸せを感じられるまちをつくるための力の根源は、まさに「人」にあると私は確信しています。

市民が安心して暮らすためには、地域に住む「人の力」を結集し、人と人が支え合う仕組みをつくる必要があります。町内会活動のための集会施設の改築や借り上げ費用の補助などを通じ、地域の絆が深まるよう支援していきます。また、高齢者を支える地域包括支援センターの増設や、障がいのある方の自立した生活を支援する仕組みの充実、子育てサロンの常設化などにも取り組み、誰もが安心して暮らしていける環境づくりを進めるとともに、元気な高齢者が地域で活躍する社会を目指してまいります。加えて、こうした取り組みを通じて育まれた地域の力と、区役所やまちづくりセンターが連携し、豊かな地域づくりに取り組んでいく所存です。

また、私は人が持つ新しいものを生み出す力、すなわち「創造性」こそが、札幌に潜在する魅力を引き出し、未来を切り開く鍵になると考えています。そのような思いから、平成18年に「創造都市さっぽろ」を宣言し、駅前地下歩行空間の広場に市民が映像や文化を発表できるディスプレイを設置したほか、地下鉄駅コンコースに多くのアーティストの作品を展示する500m美術館を設けるなど、創造性豊かな人材を育み、その感性に市民が気軽に触れられる場を創出してまいりました。今後は、こうした取り組みをさらに広げ、世界へと発信していくため、ユネスコが認定する創造都市ネットワークへの加盟に向けた準備を進めてまいります。

人々の創造性が存分に発揮されることは、景気の低迷が続く今こそ、新たな産業を生み出す原動力となり、経済の活性化を促すと考えます。そこで今後は、中国をはじめとしたアジア諸国との経済交流や、市内の2・3次産業者と道内の1次産業者が連携して農水畜産資源を活用した商品を開発する「6次産業」の取り組みなどに力を注いでまいります。併せて、札幌が持つ高度な都市機能を生かし、北海道全体に活力を与える、道都としての役割も果たしていく所存です。また、高齢社会に対応し、環境に優しいまちづくりを支える路面電車の延伸や、ウィンタースポーツのさらなる普及と活性化につながるカーリング場の整備など、将来に渡ってまちの財産となる都市基盤の整備にも取り組んでまいります。

これからの札幌は、超高齢社会、人口減少というかつて経験したことのない時代を迎えます。このような未知の時代に対応するため、今後10年間のまちづくりの指針である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を市民の皆さんと共に考え、共有していきます。子どもも大人も高齢者も障がいのある方も、みんなが笑顔で輝くまちであり続けるため、そして、いつまでも魅力あふれるまちであり続けるために、私はこれからも皆さんと共に考え、共に悩み、共に行動していきます。

皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



実行力が問われる新年の道内経済 (平成二十四年) ~ 2012 年度北海道経済の展望~

株式会社北海道銀行 代表取締役頭取 堰 八 義 博

新年明けましておめでとうございます。

皆様、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。年頭にあたりまして、昨年の振り返りと新年の展望について述べさせていただきます。

震災の影響が景気下押し圧力となった 2011 年

昨年、東日本大震災（以下、震災）を発端として国内の経済活動が大きく停滞しました。こうしたなか、“物的”“心的”両面での被災地向け支援や、人とのつながりを通じて、昨今では幾分薄れがちと言われていた「絆」の大切さが再認識された年であったと思います。また北海道にとっては、“食の安全性”や“自然エネルギーの活用”に対する関心の高まりを映じて、「国内最大の食料供給基地」「風力や太陽光、雪氷熱など多様な自然エネルギーの宝庫」として、その潜在能力、存在意義が見直される契機になりました。

改めて昨年の道内経済を振り返りますと、震災による影響は景気に対して、大きな下押し圧力となりました。直接的影響は、道内全体で見れば比較的軽微にとどまったものの、間接的影響は大きく広がりました。原発事故による風評被害などを映じて観光入込客が大きく落ち込んだほか、部品調達・供給網の寸断から自動車部品製造業などでは減産を余儀なくされました。幸い夏場以降は、供給面の制約緩和から、生産活動が概ね震災前水準まで回復したほか、観光入込客も長期滞在客の増加や修学旅行の道内シフトなどを背景に徐々に持ち直しました。ただ秋口以降は、個人消費の低調さや公共投資の減少などから、景気持ち直しのテンポは緩慢なものとなりました。こうした状況を踏まえ、当行が昨年 12 月に発表した見通しでは、11 年度の道内実質経済成長率を▲0.5%と予測しています。

2012 年度はプラス成長ながら浮揚力を欠く

さて、新年度はどうでしょう。11 年度前半に大きく落ち込んだ観光消費額などの反動増や、建設資材関連など一部製造業への復興需要の波及などがプラス材料となり、移輸出の回復が明確になると予想されます。その反面、道内内需は総じて低調に推移すると見込まれます。需要項目別にみると、個人消費は、税制・制度変更に伴う負担増などから低調に推移するとみられます。設備投資は、製造業での維持更新・能力増強投資の一巡などから前年比減少に転じるでしょう。住宅投資は、住宅取得支援策による下支え効果が弱まり、僅かながら前年実績を下回るとみえています。公共投資は、国・地方ともに財政面の厳しい制約から、引き続き減少するでしょう。このように、道内内需が総じて低調となる一方、移輸出が下支えし、道内実質経済成長率は 0.1%と、かろうじてプラス成長になる見通しです。ただ、厳しい状況に変わりなく、震災前水準まで景気が回復することは難しい情勢となりそうです。

高付加価値化の取り組みに弾み

北海道では全国を上回る速さで人口減少が進行しており、道内マーケットは縮小傾向と言えます。こうしたなか、経済を活性化していくためには、製品やサービスなどに高い付加価値をつけ、道外（含む海外）の需要を取り込んでいくことが不可欠です。昨年 12 月には、こうした取り組みを大きく後押しする明るい話題がありました。まず食関連では、道経連や道、札幌市、帯広市などが共同で国に提案していた「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」が認定されました。食関連産業の高付加価値化や道内集積に弾みがつき、地域の雇用創出にも繋がるのが期待されます。観光関連でみていくと、道民の悲願であった北海道新幹線・新函館ー札幌間の着工目処がたったことも、今後に向けての明るい材料となりました。また札幌市に限定してみると、「札幌コンテンツ特区」の認定（昨年 12 月）、「もいわ山ロープウェイ」の改装オープン（同）、道内初となる「札幌モーターショー」の開催（2 月）、「通年型カーリング場」の完成（9 月）など、ロケ誘致の促進・関連施設の充実・イベントの開催を通じた誘客効果が大きいと期待されます。

実行力が問われる 1 年に

なお、新年度はスポーツ界でも新たな挑戦が始まります。コンサドーレ札幌が戦いの舞台を J1 に移すほか、札幌ドームで力を蓄えたダルビッシュ投手は大リーグに挑戦します。スポーツシーンに倣い経済・産業面でも、今年は新たな一歩を踏み出し、変貌を遂げるための勝負の年といえるでしょう。2012 年は、市民・道民が一丸となって何をすべきか考えるとともに、行動・実行力がこれまで以上に問われる 1 年になりそうです。

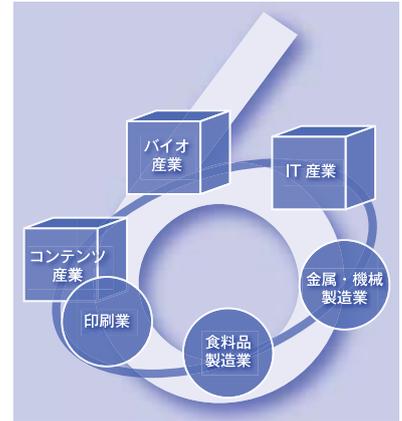
「昇り竜」の如く 1 年を通して上昇気流に乗り、そして飛躍の年となりますようお願いを込め、年頭のご挨拶いたします。

「札幌型ものづくり振興戦略」を策定しました

「ものづくり産業」は、一次産業や三次産業など、他産業とのつながりが深く、また、新たな需要を生み出す重要な役割を果たしており、今後の持続的な地域経済の発展のためには、その振興が必要不可欠です。

札幌市では近年、バイオ産業やIT・コンテンツ産業といった新たな産業が大きな発展を遂げており、これら3つの新しい産業は、他の産業の高度化や活性化に寄与することが期待され、札幌が足腰の強い地域経済を確立して北海道のけん引役となっていくためには、その更なる振興を図っていく必要があります。

そこで札幌市は、本来の「製造業」に加え、「IT産業」「バイオ産業」「コンテンツ産業」を併せて「札幌型ものづくり産業」と位置づけ、これら産業の目指すべき方向性とそれを実現するための施策を示す「札幌型ものづくり振興戦略」を策定しました。



札幌型ものづくり振興戦略の主要6産業

■基本理念

多様な連携を通じた新たな価値の創造に挑戦するものづくり企業の創出
～ 3つのC：連携 (Collaboration) 創造 (Creativity) 挑戦 (Challenge) ～

■基本方針

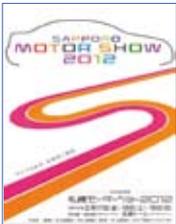
札幌のものづくり産業全体に共通する振興の方向性

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| <p>1. 多様な連携体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業が大学・試験研究機関や異業種との連携に取り組みやすい環境の整備 ●北海道や道内主要都市との連携体制を活用し、企業活動を活性化 | <p>2. 企業の創造性の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新たなニッチトップ・オンリーワン企業の創出 ●創造性を活かした地域ブランド育成 ●文化芸術など、札幌ならではの魅力を活かした企業活動を促進 | <p>3. 新たな市場への挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アジアを中心とする海外販路の拡大 ●新たな需要の創出や市場拡大が期待される「環境エネルギー分野」や「健康・福祉分野」に挑戦する企業への支援 | <p>4. 戦略的な企業・人材誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ●周辺市町村との更なる連携強化を図り、札幌圏一体での誘致活動を実施 ●高い技術や多彩なネットワークを持つ人材の誘致 | <p>5. 中小企業の経営基盤強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人材育成支援や経済状況に応じた融資制度の充実 ●創業に挑戦する人を対象に、各段階に対応した支援策の実施 |
|--|---|--|---|--|

■主要6産業の施策展開の方向性と具体的施策例

市内の「製造業」の中で、出荷額等で大きな割合を占める「食品製造業」、「金属・機械製造業」、「印刷業」と、今後更なる飛躍が期待される「IT産業」、「コンテンツ産業」、「バイオ産業」を『主要6産業』とし、重点的な振興を図ります。

| | 施策展開の方向性 | 具体的な施策の例 |
|-------------|---|---|
| 食品製造業 | 道内の1次産業者との連携を促進し、6次産業化を推進するとともに、マーケティング力の強化を図る。また、国内外への販路拡大に向けた支援を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・食の安全・安心によるブランド化 ・道内1次産業者とのマッチング ・東アジアでの物産展・見本市・商談会の開催 |
| 金属・機械製造業 | 新製品・新技術の開発支援に加え、道内の1次産業者や異業種との連携を促進し、新たな需要を掘り起す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大企業や大学などの開放特許を市内中小企業に移転する仕組みの構築 ・食品製造業者や農業者、漁業者などとのマッチング |
| 印刷業・コンテンツ産業 | 印刷業とクリエイターの連携を促進し、付加価値の高いサービスを提供できるよう支援するほか、コンテンツ産業を活性化し、創造都市さっぽろの実現を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・印刷業とデザイナー等とのマッチング ・札幌コンテンツ特区の取り組み ・映像産業に携わる人材の育成 ・東アジアへの映像コンテンツの販路開拓 |
| IT産業 | 技術力や営業力の向上支援を行うとともに、顧客ニーズに合ったサービスの開発を促進する。また、協業化への取組を支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・営業力や企画・提案力を強化する研修 ・産業振興ビジョンに定める重点4分野等とのマッチング ・札幌市の行政システムの再構築を活用した協業体制構築 |
| バイオ産業 | 「Bio-S」を活用して蓄積した研究成果などを実用化・事業化する取組を推進する。また、医療・医薬分野の首都圏や海外への販路拡大を支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・機能性評価・分析手法の事業化・実用化を図り、機能性素材等の開発を促進 ・札幌市エレクトロニクスセンターの一部を改修し、研究開発の場を提供 ・国内・海外販路の拡大支援 |



札幌モーターショー2012

2012年2月17日(金)～19日(日)

10:00～18:00(最終日は16:00まで)

札幌ドーム(札幌市豊平区羊ヶ丘1)

問い合わせ 札幌モーターショー2012実行委員会事務局
(北海道新聞社 事業局事業センター内)

☎011-210-5732 土・日、祝日を除く 9:30～17:30 <http://sappromotorshow.jp/>

入場料 【前売】一般 1,000円/中高生 500円 【当日】一般 1,200円/中高生 700円

前売券販売所 (2月16日まで)

ローソンチケット(Lコード17739)、セブンイレブン(セブンコード013-523)、サンクス・チケットびあ(以上2店Pコード987-455)、JR北海道主要駅 みどりの窓口・ツインクルプラザ、道新プレイガイド、大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内)、札幌ドーム、JAF札幌支部、北海道新聞各支社(北見、苫小牧は道新文化センター)など。※当日券はローソンチケット、セブンイレブン、サンクス・チケットびあ(以上、コードは前売券と同じ)および会場窓口で販売します。

※障がい者手帳をお持ちの方は、当日窓口(札幌ドームのみ)でご提示いただくこと本人と付き添いの方1名の入場料が前売料金となります。※会場内は混雑時など、入場を制限させて頂く場合がございます。※会場内へのペットの入場はできません(鑑賞は除く)。※ビン・缶・ペットボトルや花火・爆竹・発煙筒などの危険物の会場への持ち込みは固くお断りいたします。※ドーム内への飲み物容器、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。また、入場時の手荷物検査にご協力ください。

「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」及び「札幌コンテンツ特区」が総合特別区域として指定されました！

札幌市では、平成23年9月30日、政府に「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」及び「札幌コンテンツ特区」の総合特別区域の指定申請を行い、平成23年12月22日、両特区が内閣総理大臣より「総合特別区域」として指定されました。

※総合特区制度は、新成長戦略を実現するための政策課題解決の突破口として、国際競争力の強化、地域の活性化のための包括的かつ先駆的なチャレンジに対し、規制の特例措置、税制・財政・金融上の支援措置などにより総合的に支援する制度です。

「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」

〔目標〕
「北海道」に食産業の研究開発・輸出拠点を形成し、成長著しい東アジアの食市場を獲得する。
〔提案者〕
北海道、札幌市、江別市、函館市、帯広市、北海道経済連合会及び十勝管内全18町村
〔概要〕
「食と健康に関する研究開発・製品化支援機能」等を集積・拡充し、新たな需要創造につながる「食のバリューチェーン」を確立することによって、東アジアにおける食産業の研究開発・輸出拠点化を目指します。

「札幌コンテンツ特区」

〔目標〕
「アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造」を目標とする。
〔提案者〕
札幌市
〔概要〕
「映像制作者が最も映像を撮りたい都市」を創り、札幌・北海道を舞台とした映像が多数撮影され、かつ札幌・北海道産の映像を多数流通させることで、ロケを誘引するとともに観光を始めとした多様な産業に波及する循環を創出し、地域全体が活性化するよう努めます。

札幌市ではこの特区の指定に基づき、平成24年度以降順次事業化を進めていきます。

平成23年度 札幌市優良工場等表彰

平成23年度

札幌市優良工場等表彰

11月25日(金)、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、6団体17個人の方が受章されました。



- | | |
|--|---|
| <p>1.工場の部(3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> (株)東洋工業所 (札幌市西区) (株)久製作所 (札幌市西区) (株)ヒロミ産業 (札幌市西区) <p>2.店舗の部(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> グラストタイムシバタ (札幌市北区) ヒシエム森産業(株) (札幌市中央区) <p>3.協同組合等の部(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 北海道二輪車商業協同組合 (札幌市白石区) <p>4.工場従業員の部(5名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 飯岡 勝美さん (株)コウキ) 加賀谷 信夫さん (昭和レーベル印刷工業(株)) 奈良岡 貢さん (㈱前田建具製作所) 前田 靖さん (㈱札幌標板製作所) 山中 浩幸さん (北海道交通印刷(株)) | <p>5.店舗従業員の部(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 浅川 高雄さん (㈱十丸中川青果) 坂口 薫さん (青池水産(株)) 福澤 勉さん (青池水産(株)) 山田 公英さん (㈱北一蔵重商店) <p>6.組合等職員の部(2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小熊 恭子さん (北海道自転車軽自動車商業協同組合) 鈴木 郁子さん (北24条商店街振興組合) <p>7.技能指導者の部(6名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 池上 宏則さん (池上左官工業(株)) 鈴木 賢さん (㈱よねざわ工業 札幌支店) 中川 伸行さん (㈱専秀堂) 枇杷木 良則さん (ホーム企画 DAYS) 村田 猛さん (㈱村田建設工業) 望月 祥弘さん (札幌硝子(株)) |
|--|---|

「札幌市中央卸売市場経営改革プラン」(H23~H32)を策定しました

札幌市中央卸売市場は、市民に安全安心な生鮮食料品を安定的に供給するための流通拠点として重要な役割を担っています。

しかし、近年、取扱高が急激に減少してきており、場内で事業を行っている卸売会社等の経営のみならず、市場事業会計の収支も悪化しております。一方、平成23年3月、道内で唯一、農林水産省から「中央拠点市場」の指定を受けたことから、道内の生鮮食料品流通の要としての役割を高めていくことを求められています。

このため、市場事業会計の健全化を図り、持続可能な市場運営を行うとともに、時代の要請にも的確に対応することを目的とした今後10年間の「札幌市中央卸売市場経営改革プラン」を策定しました。



■ 札幌市中央卸売市場は、今後、北海道の拠点的市场として、道産品の販路拡大・食の情報発信などの取組を進め、消費者はもちろん、小売業、食料品製造業、卸売業、飲食サービス業などの多様な食関連企業のニーズに応え、「食のまち さっぽろ」を支えてまいります。

なお、詳しい内容はホームページをご覧ください。<http://www.sapporo-market.gr.jp/>



札幌スタイル認証製品を紹介します。 フロストピラー&フロストフラワー

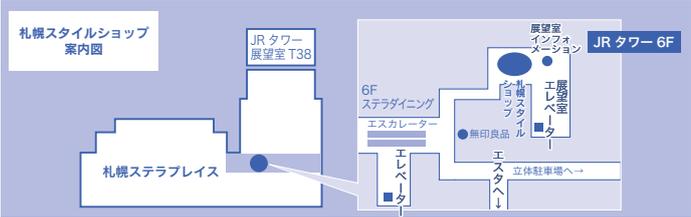
凜とした札幌の冬をイメージした美しいデザインのキャンドルです。フロストピラーは手作りならではの高品質で、煤・ロウだれが少ないのが特徴。フロストフラワーは水に浮かべるフロティングタイプです。



販売元 Progressive Candle

種類・価格 フロストピラー 2,625円 フロストフラワー 840円

買える場所 札幌スタイルショップ(北5西2JRタワーイースト6階展望室入口)等て好評発売中。



北京駐在レポート

(2012年1月号)

(財)日中経済協会 北京事務所
札幌経済交流室 室長

角田 貴美

●海外ビジネスは文化へのチャレンジ

欧州の大手金融機関の調査によりますと、中国で資産100万ドル(約7,730万円)以上を保有する富裕層が101万7,000人、資産総額も20兆ドルに達し、フランスを抜いて米国、日本に次ぐ世界第3位となり、2016年までに同富裕層は134%増の238万1,000人に急拡大するそうです。こういったデータを見る限り、中国におけるビジネス、特に、「いわゆる」富裕層を対象にしたビジネスの機会が拡大し、中国でのビジネスの成功の可能性が高まると考えられますが、そのためにはいくつかのハードルを越える必要があります。一部の日本企業の中には、「中国はお金持ちが多いので、高価な日本商品を輸出したら売れるはずだ」と考える企業もあると聞きます。しかし、世界が注目する中国マーケットには、世界のありとあらゆる物が輸入され、また、現地生産もされており、その中で、特定の商品に目を向けてもらうためには、中国の文化を理解した上で周到なマーケティングとビジネス戦略の構築が必要です。



北京の路上の高級外車



北京のコンビニ店内

北海道の食について言えば、日本国内ではデパートが北海道物産展を開催すれば必ず成功すると言われるくらいブランド力があります。しかし、いくら日本国内で人気がある商品でも中国大陸においては話が別です。そもそも中国人と日本人の味覚は違いますし、食生活も大きく異なります。例えば、「辛い」という味覚。日本人はカレーライスも四川料理も「辛い」と表現しますが、中国人にとっては、カレーライスの「辛い」と四川料理の「辛い」はまったく別のものです。日本の26倍の面積と10倍の人口を擁する中国ですから、例えば、西の四川省と北の黒龍江省でも「辛い」の意味が微妙に異なります。従いまして、中国人は辛い物が好きだからと言っても、日本の辛い食品を中国でそのまま販売しても売れません。実際、日本の大手食品メーカーは、カレーの味を中国人の好みに合わせるために試行錯誤を重ねて『中国仕様』のカレー味を開発しました。また、日本のように魚を焼いて食べる習慣がない中国では、いくら新鮮な魚でも、焼き魚用の魚、しかも高価な日本産の輸入魚でもなかなか売れません。中国の消費者に数ある商品や技術の中から、特定のものに目を向け、手にとって、更に購入してもらうためには相当な工夫が必要です。新たな商品や技術を海外で売り込むことは文化へのチャレンジと言えます。韓国のある大手メーカーでは、中国人がどうい生活を送り、中国人の嗜好がどのように変化しているのかということについて、毎日自分の眼で確かめるだけの業務を行う調査員を百数十人規模で中国国内に配置し、

その調査結果に基づいて『中国仕様』の商品を開発しているという話を聞きました。中国に限らず、海外でビジネスを展開するためには、その国の文化を学び、市民の生活を知り、現地のニーズに合った現地仕様の商品や技術を売ることが重要です。いくら日本国内で人気がある商品や技術でも、それがその国の文化や経済力(ターゲットをどのように絞るかによっても異なります)などに見合っていない日本仕様のままであれば、ビジネスの成功はなかなか難しいと思われる。

小生も90年代後半の米国勤務を含め、世界20か国以上の国々に出張して仕事をしてきた経験から、海外マーケットでビジネスを進めていくためには、まず、その国の文化を学んだ上でマーケティングをしっかりと行うことが重要だと実感しています。ただ、異国文化の理解というのは簡単ではないことも事実です。例えば、日本人の多くが好んで食べる梅干しや納豆について、多くの外国人は「日本人はどうしてあのような味が好きなのか?」と不思議に思いますが、これは日本の食文化であり、そこには歴史的な背景があるわけです。異国の文化を外国人が理解できるかどうかは別として、そういう文化が自分の国以外の国にあり、「その文化自体を理解することができなくても文化に『違い』があることを理解して、更にそれを尊重すること」が何よりも重要だと思います。それを中国に当てはめてみますと、我々日本人が理解できない中国の文化があったとしても、その背景にはそこに至った歴史があり、それに根付いた市民生活があるのですから、「中国のここが理解できない」というところから一歩踏み出して、「ありのままの中国」を受け入れ、『中国仕様』のビジネスを進めていくことが肝要ではないでしょうか。日本で受け入れられていても中国で受け入れられない日本仕様の商品や技術であれば、中国でのビジネス展開は難しいと言わざるを得ません。これはあらゆる分野で言えることです。例えば観光。日本人にとっては魅力的な観光スポットであっても中国人には魅力的ではない、逆に、日本人にとっては魅力的ではないが中国人にとっては魅力的な観光スポットもあります。昨春、小職が中国人の北海道ツアーに同行した際、道産子の小職にとっては普通の北海道の風景に、多くの中国人観光客が感動する場面に何度も遭遇しました。これも日本人の視点ではなく中国人の視点による『中国仕様』が中国ビジネスにとって重要だということの実例です。

北海道には、世界に誇る素晴らしい資源(素材、商品、技術等)がたくさんあります。こういった資源を巨大な中国マーケットでどのように売り込んでビジネスチャンスを拡大していくか。そのためには、中国の文化を学んだ上で、中国人がどのような思考を持ち、どのような日常生活を送っているのか、そこをしっかりとマーケティングしてビジネス戦略を立てていくことが何よりも重要だと思います。まずは実際に中国に来て、今の中国をみてください。そこから『中国仕様』とは何かが見えてくると思います。そのために、札幌経済交流室は今年も当地で出来る限りの支援をさせていただきます。2012年もよろしくお願いいたします。

世界で認められた道産肉加工品 高水準の衛生と味の両立・かやねミート



3 商品で DLG 金賞獲得・かやねミートの茅根米久氏

ドイツ農業協会 (DLG) 主催の食品競技会で、本州資本の大手ならぬ北海道の一企業がトリプル金受賞——。世界最大・最古の食品競技会で非常に厳格な審査をクリアし、「しらおい牛コンドビーフ」「しらおい牛ローストビーフ」「チキンぐれロイヤル」の3商品で、栄えある金賞を獲得したかやねミート。もとはメカニク畑の人間が、一見無関係とも思える食肉業界に飛び込んで始めた企業でした。ですが、逆にそれを活用し「やるからには徹底的に」と、

手広く連携して食肉の衛生管理に力を入れてきました。しらおい牛・知床鶏などの道産肉を筆頭に幅広く食肉販売を手がけており、受賞3品含む商品は実店舗・ネットの両方で購入可能です。

超低温システムにより「無添加」を実現 道産ブランド確立と、DLG 連覇に向けて

かやねミートのテーマは「無添加」。無添加と高い衛生水準を両立させるために、北大の協力を得て導入したのが、-70℃の超々急速凍結システムです。超低温技術により品質劣化を防ぎ、安全性と食味を両立させたかやねミートの肉は、見事世界の舞台において道産品の実力を認めさせました。「北海道は、良環境に恵まれた宝の山。これを持ち腐れにせず、TPP にも対応できるよう、外に認められる高品質の道産品を作るために一企業ではなく北海道全体を挙げて協力していく必要がある」とは、代表の茅根氏の言。過去、道外の展示会で「道産肉はこの程度か」と失望されたことなどを契機に発奮。道産ブランド「ノースクイーン」確立の志を抱いて、今日も邁進し続けています。



厳重な衛生管理体制の敷かれている工場

情報 BOX

事業主の皆様へ 皆様の会社・団体等の求人をご提供ください
～「求人のお申込」及び「求職者の紹介」は無料です～

札幌市就業サポートセンターでは、幅広い就職支援を行うため、札幌市、ハローワーク（公共職業安定所）、民間の職業紹介事業者が協力して、無料の職業紹介を行っています。

ここでは、ハローワークによる求人のほか、札幌市が民間事業者に委託して確保した「独自の求人情報」を無料で求職者の方々に提供しております。

このため、札幌市が委託した次の事業者の求人開拓員が訪問や電話などにより、求人ご提供のお願いに伺うことがございますので、本事業の趣旨をご理解の上、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、札幌市就業サポートセンターホームページからでも求人のお申込みを承っておりますので、人材採用のご計画がある場合には、ぜひご活用ください。

【札幌市就業サポートセンターホームページ】 <http://www.sapporo-sc.jp/>

受託事業者名

キャリアバンク(株) 電話 (011) 251-4510
FAX (011) 207-7870
(主な担当地区：中央区、北区、東区、南区、西区、手稲区)

(株)東京リーガルマインド 電話 (011) 218-1527
FAX (011) 218-1525
(主な担当地区：中央区、北区、白石区、厚別区、豊平区、清田区)

詳細 札幌市経済局雇用推進部雇用推進課
電話 (011)211-2278

札幌市就業サポートセンター
Skip さつぼろ
所在地
北区北 24 条西 5 丁目札幌サンプラザ
1 階



(札幌市就業サポートセンター)

正社員またはフルタイムでの採用を検討している事業主の皆様へ
～職場実習の受入企業を募集しています～

札幌市は平成 23 年 9 月に Skip さつぼろ（札幌市職業能力開発サポートセンター）を開設し、資格取得や職場実習を通して、食、観光、環境、健康・福祉分野へ正社員またはフルタイムでの就職支援を行っています。

特に、職場実習は、正社員またはフルタイムでの採用を検討していただいている企業様において求人前提とした実習として実施しております。

求人をご検討されている企業様は、この実習で実習生の適性を見極めていただくとともに、実習生に業務を理解していただく期間としてご活用ください。

なお、実習期間は、企業様には協力謝金をお支払いするとともに、実習生には Skip さつぼろより実習日当を支給いたします（実習期間中は企業様の給与等の支払いは発生いたしません）。

事務職や営業職、製造業など様々な職種・業種で職場実習企業を募集しておりますので、職場実習にご興味をお持ちいただきましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

職場実習の流れ

- ① 申込み
Skip さつぼろ（受託事業者 株式会社東京リーガルマインド）にお申込みください。その際、企業情報、求人票（実習後の採用予定等）を、お伺いします。
 - ② 面接及び職場見学
企業（団体）が面接を希望する場合、面接（面談）を実施します。
 - ③ 職場実習スタート
職場実習期間は原則（5日～20日間）です。
 - ④ 職場実習終了
職場実習終了後、実習生と合意すれば雇用することも可能です。
- * 企業への謝礼
実習終了後、実習日数に応じて日額 3,500円支給します。

問い合わせ先

【Skip さつぼろ 運営受託会社】
株式会社東京リーガルマインド（札幌市就業サポートセンター） 求人開拓室
TEL 011-218-1527

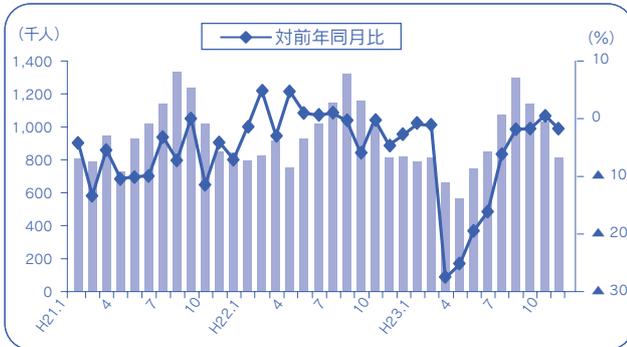
データで見る! さっぽろ経済の動き

市内主要経済指標をリニューアル!

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します。

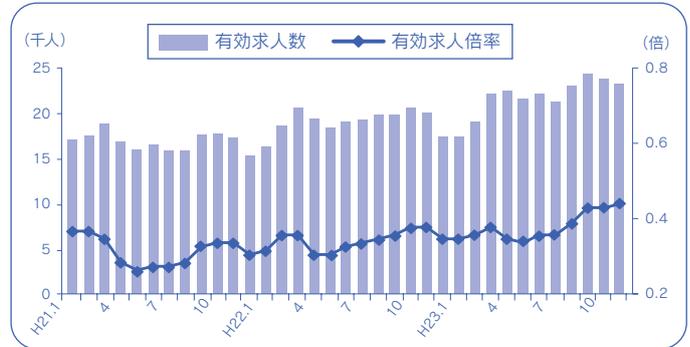
最近の札幌経済は、雇用情勢や住宅投資で持ち直しの動きが続いているほか、東日本大震災の影響で大きく落ち込んでいた観光客数も回復傾向にあります。その一方で、個人消費の一部で弱い動きとなっているなど、全体としては、持ち直しの動きに足踏み感が見られます。ここでは、来道客数・雇用動向のデータをご紹介します。

【来道客数の推移 (北海道)】



<資料> (社)北海道観光振興機構

【求人数・有効求人倍率 (札幌圏)】



<資料> (社)北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る! さっぽろ経済の動き」をご覧ください。 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyohou/data/index.html>

データで見る!
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

産業振興センターの中小企業経営セミナーをご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話:011-820-3122 FAX:011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>

2012年2月中小企業経営セミナー (受付中)

| コース | 内容 | 実施日 | 時間 | 定員 | 受講料 |
|--|--|----------------|------------|-----|--------|
| トラブル対処に欠かせない知恵とは! 労務管理実践 | 労務トラブルの明確化、普段からの信頼関係! 事例から見えてくるトラブル対応のポイントとは! | 2月2日(木) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |
| 第18回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース) | 経営ノウハウと販路・顧客開拓のすすめ方 | 2月4日(土) | 9:30~12:00 | 20名 | 2,000円 |
| 社内文書、PRにも威力を発揮! ロジカル・ライティングのすすめ 新聞に学ぶ速攻速習・実践! 文章力アップ術2日間(PC活用) | 報告文や紹介原稿等の作成、社内報(ブログ)やHPも魅力的情報発信ツールにグレードアップ! | 2月7日(火)・14日(火) | 9:30~16:30 | 20名 | 9,000円 |
| 情報のマネジメントが仕事の質を高める! 情報共有化と信頼関係を深める~員・報連絡 | 員・報連絡は「技」(やり方)だけではなく、「心」(気持)の全て。質の高い仕事の進め方ができます。 | 2月8日(水) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |
| たったA4一枚で仕事の効率を10倍にする方法とは! 創造力・記憶力を鍛えるビジネスマッピング講座 | 短期記憶を長期保持できる描画力とは! 発想力、仕事効率に飛躍的変化が、そのマル秘技とは! | 2月15日(水) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |
| 第19回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース) | 資金調達(創業資金・各種助成金) | 2月18日(土) | 9:30~12:00 | 20名 | 2,000円 |
| 業績向上に向けて、現在の営業戦力を最大限に活用する方法とは! コンピテンシーによる営業マネジメント実践講座 | 業績統制とせず、営業行動そのものの適切さをマネジメントし、業績の向上をもたらす、その手法とは! | 2月21日(火) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |

2012年3月中小企業経営セミナー (受付中)

| コース | 内容 | 実施日 | 時間 | 定員 | 受講料 |
|--|---|-----------------------|------------|-----|---------|
| 意見出ず、かみ合わず、結論出ず...そんな会議を変えるには! 「共発議決」でチーム力向上! ファシリテーションの極意 | 多くの意見を引き出した上、どのように取捨するのか? 論理思考力駆使でのチーム活性化の極意とは! | 3月6日(火) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |
| ホームページ制作実践を通して極める! 欲張りな「儲かるWEB」販促3日間! | ネットショップ既存ツールのカスタマイズから、SNS活用策まで。一程で2-3度おいしい欲張りなWeb活用集、HTML、CSSも。 | 3月8日(木)・15日(木)・22日(木) | 9:30~16:30 | 20名 | 12,000円 |
| 第20回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース) | 事業計画書の作成方法 | 3月10日(土) | 9:30~12:00 | 20名 | 2,000円 |
| 明日から効果テキ面! 業績向上・質問型営業と人脈づくりの極意! | 提案・交渉力の前にまず質問力! 相手の本当の課題、ニーズを引き出す手法とは! 人脈インフラ術も伝授 | 3月13日(火) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |
| フレッシュマンセミナー2日間 | ビジネス相手として、信頼と信用の得られる最低限の体系的ビジネスマナーを学び、恥ずかしくない一歩 | 3月28日(水)・29日(木) | 9:30~16:30 | 36名 | 5,000円 |

平成24年2月1日 経済センサス - 活動調査 ~経済の国勢調査を実施します~

総務省・経済産業省・北海道・札幌市



平成24年 2月1日(水) 経済センサス 活動調査

経済センサス - 活動調査は、暮らしや地域などをより良くするために、あなたのお店、あなたの会社についてお伺いする大切な調査です。正確な統計をつくるために、調査への回答をよろしくお願いいたします。

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月15日までに届けてください。2月1日以降に届くと回収できません。

※この調査は、統計法に基づき厳格な管理のもと、調査票に記入して提出する義務があります。調査票は9月1日以後は厳格な管理のもと、調査票の取り扱いは、厳格に実施されます。

総務省・経済産業省・北海道庁・市区町村 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm> 経済センサス

2月1日現在で、『平成24年経済センサス-活動調査』が実施されます。調査の結果は、産業政策・経済政策の立案に必要な基礎資料となるほか、経営者の皆様のご活用も想定されています。

調査票には、従業者数や事業の内容、売上・費用などをご記入頂きます。

1月末までに調査員証を携行した調査員が各事業所を訪問して調査票をお渡しし、2月1日以降再び調査員が回収に伺います(一部の事業所は郵送等になります)。調査の重要性をご理解頂き、ご回答をお願いいたします。

【お問い合わせ先】
各区市民部地域振興課または
市民まちづくり局地域振興部政課 (TEL 211-2267)

さっぽろ統計情報 <http://www.city.sapporo.jp/toukei/chosa/index.html>
総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/2009/gaiyou.htm>



さっぽろ市
03-K00-11-452
23-3-243

平成24年1月18日発行

印刷 総合商研(株)